

春日部市自治会連合会会報

KASUKABE Residents' Association News

第23号

自治会・町会・地区・区は地域の輪

自治会・町会・地区・区では、地震・風水害等の災害に備えての自主防災活動や要援護者の避難支援、青少年の健全育成、交通安全パトロール、環境美化活動、住民同士の交流を深めるための活動等を行っています。地域の輪を広げるため、自治会・町会・地区・区に加入しましょう。



市内自治会によるサツマイモ栽培体験教室の様子

特集

自治会に入っているといいこと いっぱい！

自治会カード事業がはじまります

●主な内容●

- 我が街の活動紹介
(各自治会・町会・地区・区の特色及び活動状況紹介)
- 各研修会報告
- 地域貢献賞表彰報告

- 自治会加入促進事業報告
- 豊野地区の紹介
- 自治会連合会役員一覧
- 平成30年度活動報告



我が街の活動紹介

<平成30年度>



公園清掃

夏まつりは、粕壁地区23町会の氏神様である一宮町にある八坂神社（天王様）のまつりが昭和48年より現在の春日部市民夏まつりとして行われております。

昭和30年9月1日に、新々田という名称から一宮町へと町名が変更されました。役員は会長、副会長、会計、理事、監査、幹事、長寿会、育成会、青年会、19人の組長、地区防犯推進員、補導会、クリーン推進員、氏子会、民生・児童委員で構成されています。主な事業は、4月の総会をはじめとしてクリーン作戦、公園の草取り・清掃、夏まつり、体育祭、バーベキュー、防災訓練、元旦祭、新年会、古利根川清掃等の事業であります。

一宮町会は、国道4号線と県道さいたま・春日部線と交差する一宮交差点を、中心とする位置にあります。



町会長
長谷川紀八郎

一宮町会

つりとして行われております。防災訓練は、大砂・東町との三町合同で実施しております。どの事業も一人でも多くの方が参加できるように努めていきたいと考えております。

栄町三丁目町会は、春日部市が大規模開発を目指している北春日部駅周辺開発地区と県道菖蒲線の間位置する地区に420世帯の住人で構成され、21人の本部役員で運営をしております。町会活動としては、春のクリーンデーで町内会の清掃活動、春日部夏まつり、地区体育祭、防火訓練に地区として参加、町会独自の行事として秋のクリーンデーを実施して谷中公園の清掃活動、恒例のふれあいフェスタスポーツカーニバル開催、親と子のふれあい餅つき大会等を企画して町会員同士の親睦を図っております。谷中公園グラウンドでは週に3回グラウンドゴルフの集まりがありお年寄りの方が大勢楽しんでおられます。防犯に対しては「栄三パトロール隊」結成、現在14名の隊員により地区内の巡回パトロールを行っております。また、「町会だより」を毎月



町会長
森 義久

栄町三丁目町会



ふれあいフェスタ

発行して行事へ参加しての喜び、次月の町会行事の予定と参加の呼びかけをしています。

課題は多くありますが、今年度については、高齢化により今ある防災組織を見直し新たに町会より独立した防災組織を作り、災害時の高齢世帯への支援、老人ホームとの協力・町内ドラッグストアにて物資備蓄協定をも含めた防災対策を構築していきたいと考えています。自治会の役割は、地域住民が快適に生活できるようにすることです。役員・町会員みなで「住んでいて良かった」「防災対策がしっかり出来ている」町会を目指して活動していきたいと思っております。ご支援・ご協力をお願いいたします。



自治会長
香山幹男

一ノ割本田第三自治会

一ノ割本田第三自治会は、南にNTT武里分局、北に衣料スーパ



一ノ割町会夏祭り

1しまむらに囲まれた一ノ割二丁目の一部と三丁目の一部からなる450世帯の住宅区域です。一ノ割本田第三自治会は、一ノ割本田第一自治会、一ノ割本田第二自治会、一ノ割根耕地自治会、一ノ割新田・大沼自治会の計5自治会が結集し、一ノ割町会として主に活動しております。

主たる町会活動は、春に定期総会開催、クリーンデー参加、7月・町会夏祭り、8月・囲碁将棋大会、10月・武里地区体育祭への参加、自主防災防火訓練の開催、1月・町会新年会等を開催し、4月から11月まで三つの公園の草刈り・清掃活動、会之堀川河岸の草刈り、花の管理等を町会ボランティアの人達と活動しています。一ノ割に住んで良かったと思っていたことを目標に、武里小学校、上沖小学校の下校時の見守り、毎月第三水曜日に行う夜間パトロールを通じて地域全体が安心・安全に暮らせるよう活動していきたいと思っております。

増富地区



区長 石塚郁志

増富地区は、春日部市の南西部に位置し、北側に古隅田川、中央に増野川が流れ自然豊かな地区でしたが、近年急激な市街化が進み、現在870戸、67班で構成されています。主な自治会事業は、次のとおりです。①5月の春のクリーンデーによる地区内清掃。

②豊春地区内の防災訓練への参加。増富地区は国道16号バイパスが地区内を縦断しているため、

バイパスの東地区は6月に立野小学校、西地区は9月に豊春幼稚園にて行われる訓練に参加、地域住民の防災意識の向上を目指しています。③豊春地区体育祭への参加。④いきいきサロンの実施。70歳以上の方を対象に、10月に自治会館にて警察官による防犯講話、健康体操、婦人部による民踊、演芸などで楽しんでいただく



いきいきサロン

いております。⑤安全・安心な街づくりを目指して自治会員による防犯パトロール、警察・市の青色回転灯パトロールを実施しています。これからも地区会員が安心して暮らせる街、笑顔で挨拶のできる街を目指して各事業を継続していきたいと思います。皆様方のご支援とご指導の程よろしく願います。

東不動院野自治会



自治会長 松本敏幸

東不動院野自治会は100世帯で構成される地区で、国道16号以北に位置する田園風景に囲まれた自然豊かな地域です。

毎年4月上旬には、大杉神社の例大祭が行われ、春日部市指定無形民俗文化財の「不動院野の神楽」を奉納します。この祭典では、神輿と獅子、お囃子とともに地区の辻（村境）において地域の悪疫を追い払う「辻切り」を行います。江戸時代から続く民俗芸能であるこの神楽は当地区のシンボルでもあります。

地域の方々の安心安全、更には住環境を美しく保つため、ごみ拾いや草取りなどの事業も積極的に実施していますが、近年では自然災害が多発しており、今後は防災面についての取組みが非常に



獅子舞による「辻切り」

重要であると考えています。

高齢化は著しい状況にあり、少しでも若返りに期待をしています。ところでもあります。そのため、まずは地域の方々が住みやすい地区となるよう自治会活動を実施し、他地域の良いところを学び、交流を深め、益々の発展を目指していきたいと考えています。

本田中自治会



自治会長 酒井秋男

私たちの本田中自治会は、西に大落古利根川が流れ、南には藤塚香取神社があり、閑静な住宅地にあります。藤塚香取神社の隣には保育所もあり、かわいい声も聞こえます。

自治会の組織は、会長、副会長、会計、班長、他にクリーン推進員、氏子総代などで運営しております。自治会の活動としては、自治会内の防犯・見守りパトロールは自治会の皆さまの協力で行っ

ております。さらに古利根川清掃、春のクリーンデー、合同自主防災訓練、体育祭など、多くの皆さんが参加しております。また、古利根川の川沿いには遊歩道も整備され、古利根川には多くの太公望がおります。川の駅ふじつかも出来て花壇もあり、年2回の花壇の花植え、毎週の草取り、水やり、肥料やりなど自治会の有志の皆さんで行っております。東屋も出来、散歩している方やお茶をしている方も多く見られ、花壇を見て「すごく綺麗ですね」などと言っていたりとすごく励みになります。花壇の周りにも有志の方が花を持ち寄り、種をまき1年中花を見られるようにしたいと心掛けています。



川の駅藤塚の花植え

今後とも皆様方のご指導、ご協力よろしくお願い申し上げます。



区長 小島松夫

飯沼地区



農道の草刈り

飯沼地区は旧庄和町の東中野地区と赤崎地区の間に面している農村地域です。当地区の加入世帯数は62戸と小規模で13班で構成し役員3名で運営しています。年間の行事としては、5月の春のクリーンデー、8月の夏まつり、11月の3地区（飯沼・赤崎・水角）合同による防災訓練、年末年始の防犯パトロールや毎月実施のリサイクル活動などを行っております。また、飯沼地区では農水省政策の多面的機能支払による共同活動と土地改良区交付金を活用した用水路、排水路のU字溝敷設や農道のり面の草刈、砂利敷、右岸用水副水路掃除、用水路掘り除やコスモスの播種に取り組んで活動しています。

今後の課題としては、高齢化に伴う農業者の後継者不足問題、耕作放棄地の増加やゴミの不法投棄など問題は山積していますが、市との連携を強化し取り組んで参りたいと思いますので、今後ともご支援、ご協力をお願いします。

事業が始まります



きを支えあい、助け合いに、欠かせない大切な活動です。

メリットを実感していただきたいという想いから、自治会カード事業を始めることとしました。

さまにご協力賜り、カードを提示することでサービスを提供いただく機能を有しております。

、一緒に盛り上げていきましょう。

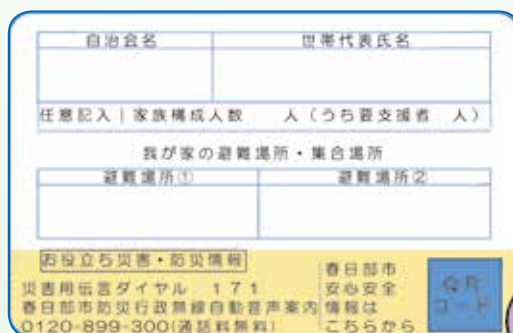


◆カードのイメージ (案)

※実物は免許証程度の大きさとなります

表

裏



自治会加入世帯に配られるカードは自治会名、氏名をご記入するとともに、自分のお住いの避難場所も書き込めます。

また、QRコードで最新の防災情報を確認することもできます。

◆スケジュール

- 2019年 5月 協力事業者募集開始
- 10月 自治会員にカードを配布
協力事業者にポスターなどの配布
- 11月 事業開始



■■■■■■ 協力事業者を募集します ■■■■■■

自治会カード事業では、自治会員の皆さんや自治会活動において、可能な範囲で地域のお店でのお買い物を推奨していきます。地域の事業者の皆さまと自治会員が顔の見える関係をつくりながら、地域も元気になる、そんなまちにしていきたいと思います。

自治会連合会では趣旨にご賛同いただける市内協力事業者の皆さまを5月から募集させていただきます。サービスについては、過度な負担とならない、任意によるちょっとした「お気持ち」で構いません。

詳細ならびに申込み用紙などは、春日部市自治会連合会ホームページ (<http://kasukabe-jichiren.net/>) を随時ご確認願います。



2019年11月から

自治会カード

自治会活動は、地域関係が希薄化する現代社会において、地域の魅力の向上や、いざというときの度、自治会連合会では、自治会員の皆さんに「自治会に入ってよかった」という、新たなカードには、自治会員証としての連帯感の醸成や、いざという時の防災情報、市内事業者の皆この事業を通じて、地域経済も含めたコミュニティ全体をさらに活性化したいと思いますので



◆カードの機能

① **自治会員証機能** ……各自治会の行事などにおいて、自治会員であることで、連帯感を醸成し自治会活動の活性化につなげる機能

② **防災情報機能** ……家族で共有する避難場所の記入や、最新の防災情報が得られるQRコードの掲載などにより防災意識を向上させる機能



③ **地域活性化機能** ……市内協力事業者の皆さまに、過度な負担とならない位のちょっとした「お気持ち」によるサービスを提供いただくことに対し、自治会員も地域の大切な財産である事業者から買い物をするように努める「気持ち」を返すことで、お互いの持ちつ持たれつの、顔の見える関係を構築し、地域を一緒に盛り上げる機運の醸成とともに防災時の連携などにつなげていく機能

カードの運用ルール

- ・自治会加入世帯に1枚発行します
- ・有効期限は2024年10月31日までです
- ・自治会脱退の際は自治会長に返却してください
- ・他人に譲渡、貸与できません
- ・自治会連合会加入自治会が事業対象です



役員研修会

自治会連合会では、先進的な活動を行っている自治会を視察し、自治会活動の参考とするため、役員研修会を毎年実施しています。今年度は10月18日（木）、自治会加入促進の取組みをテーマに、東京都八王子市町会自治会連合会（以下・町自連）を訪問しました。

町自連では、自治会加入促進の取組みとして、町会・自治会加入促進ハンドブックを作成し、各単位自治会における実践的な加入促進事例や、加入呼びかけの進め方などをまとめて、会員からも非常に好評を得ているとのことでした。双方から活発な意見交換が行われ、大変実りある役員研修会となりました。八王子市町会自治会連合会及び同会事務局の皆様、誠にありがとうございました。



地域貢献賞表彰報告

当連合会では、身近な地域で地道にかつ立派な活動をされている方々の功績をたたえるため、平成20年度に地域貢献賞を創設し、今年度は平成31年2月1日、18人、2団体の皆様に市民文化会館で表彰をさせていただきました。ここに受賞をされた皆様のお名前を掲載し、長年地域に貢献していただいたことに深く感謝申し上げます。

自治会名	氏名
川久保自治会	木村 寛
大砂町内会	當 摩 静 子
内牧二区自治会連合会	塩 入 喜久男
梅田二区自治会	篠 永 勝 昌
栄町二丁目町会	清 水 稔
正善第二自治会	藤 井 正 司
備後上地区	朝 倉 廣 司
一ノ割新田・大沼自治会	齋 藤 政 男
上 川 町 会	名古屋 和 仁
下谷原地区自治会	宇 田 敦 子
下谷原地区自治会	神 田 良 子
増戸地区自治会	小 島 健 司
ルネ春日部自治会	藤 島 敏 和
小淵追分自治会	松 永 洋 子
小淵原前地区	荒 井 精 二
樋籠柳原地区	柳原地区 倉松川河川 花壇を愛する会
本田上自治会	本田上自治会廃品回収 実行委員会
本田上自治会	君 村 恵美子
米島駅南地区	白 井 宏 視
西金野井西区	遠 藤 義 夫

*敬称略

自治会連合会研修会

講演会

平成31年2月1日、市民文化会館にて自治会連合会研修会を開催しました。講演会では、「彩の国シニア応援大使」としてご活躍中の落語家、三遊亭鬼丸（さんゆうていおにまる）氏を講師に迎え、「高齢化社会におけるシニア世代が輝く地域」をテーマにご講演をいただきました。自治会活動においても深刻な問題となっている高齢化について、分かりやすく、笑いを交えながらお話していただきました。



地区事例発表

幸松地区の小淵島自治会より、活動事例の発表を行っていただきました。人と人とのつながりが希薄化している中、小淵島自治会では、様々な行事を通じて会員同士の交流を深めつつ、未加入世帯にも広く関心をもってもらえるようPR活動にも尽力されているとのことでした。



自治会加入促進事業報告

自治会加入促進月間11月1日(木)～11月30日(金)

① ホームページ運用開始 11月1日(木)～



春日部市自治会連合会のホームページを新設しました。自治会連合会の取組や各自治会の魅力を積極的に発信することで、自治会加入につなげていきます。ぜひご活用ください。

ホームページアドレスはこちら



<http://kasukabe-jichiren.net/>

② 商工まつり 10月13日(土)・14日(日)

市民の方に自治会への加入をPRすることを目的に、春日部商工まつりにおいて、自治会加入促進活動を実施しました。2日間で述べ18名の自治会長が参加し、啓発品のティッシュ400個、花の種800袋を配布しました。



③ スローガン掲示&パネル展示 11月1日(木)～30日(金)



自治会で行われている各種イベント、行事などを紹介することで、自治会加入へのきっかけとするため市役所ホール及び庄和総合支所ホールに約60点の写真を展示しました。また、今年初の試みで、本庁舎の窓ガラスにスローガンを掲示しました。

- ① 【場 所】 春日部市役所ホール
【日 時】 11月1日(木)～7日(水)
- ② 【場 所】 庄和総合支所ホール
【日 時】 11月12日(月)～19日(月)

④ 7地区加入促進キャンペーン 11月5日(月)～23日(金)

7つの地区連合会単位毎に駅頭、商業施設、公共施設等で自治会への加入促進を呼掛けるためキャンペーンの啓発品を配布しました。

※啓発品は加入促進チラシ、ポケットティッシュ、花の種

※詳細は、春日部市自治会連合会ホームページをご覧ください。

豊野地区の紹介

豊野地区は南北に細長く、東は中川、西に大落古利根川と両河川に囲まれております。地区中心部を県道春日部松伏線が通り、横にユリノキ通りと藤塚橋通りがあり、4号バイパスと県道野田岩槻線が通過する限られた狭い地域です。唯一市内の公共施設でバス路線がなかった薬師沼憩いの家に一昨年ようやくバスが通るようになりました。

以前の当地域は農村地帯でしたが、昭和42年に藤ヶ丘文化村が開村し、1千戸以上の戸数ができました。さらに、六軒地区での区画整理（昭和51年）、本田町での区画整理（昭和53年）ができ、田園地帯から都市化へと一変し、当時の自治会役員さんは、大変ご苦労されたと聞いております。

昨今では、当地区でも高齢化が進み、高齢化率が31.1%と市の平均30.0%（平成30年1月1日現在）よりも上回っております。そこで、豊野地区では災害対策協議会を設立し、企業や商店、福祉施設等と災害時における協定を締結し、地域全体で誰もが安心して暮らせる安心・安全なまちづくりのために、日々会議を開いております。

また、環境センター東側の中川に、東埼玉道路のための橋の建設工事が進められるとともに南側区域の産業団地整備に向け、県と市による共同事業が動き出しました。そのため、豊野地区のさらなる発展とまちづくりの課題や問題点を解決するため、豊野地区活性化促進協議会を設立しました。本年2月14日には初めての出前講座（まちづくり懇談会）を開催し、8項目の課題について協議を行い、行政と地域が一体となりできるところから進めていこうということになりました。

今後も、豊野地区の発展のため、ご指導よろしくお願い致します。

豊野地区自治会連合会 会長 時田 美野吉

●豊野地区自治会連合会（14自治会）

自治会名	代表者氏名
赤沼自治会	関根 寛治
銚子口自治会	中島 邦彦
本田上自治会	時田美野吉
本田中自治会	酒井 秋男
本田下自治会	越沼 正一
藤塚新田自治会	逸見 英男
三本木自治会	高橋 栄二
荻原地区自治会	内海 孝雄
藤ヶ丘自治会	田辺 晴彦
野口自治会	小野 昌利
新川島自治会	高橋 一男
藤ヶ丘文化村自治会	秋山 信之
六軒地区自治会	時田 孝夫
豊野町自治会	長竹 孝義

*連合会名簿順（平成31年3月現在）

地域ぐるみでオアシス運動

オアシス運動は挨拶の言葉の頭文字をとったもので、
 オ：「おはようございます」
 ア：「ありがとうございます」
 シ：「失礼します（失礼しました）」
 ス：「すみません（すみませんでした）」
 を日ごろから言えるように、家庭・学校・地域などで「あいさつの輪」を広げましょう。

自治会連合会役員一覧

役職名	自治会名	氏名	役職名	自治会名	氏名
会長	本田上自治会	時田 美野吉	理事	豊町自治会	石島 光男
副会長	元新宿町内会	関根 慶剛		下蛭田自治会	小保方 敏美
	内牧四区地区	野村 三男		谷原三丁目町会	園田 俊博
	大枝地区自治会	伊澤 秀雄		上蛭田地区	関根 金次郎
	新方袋連合自治会	山口 潤		八丁目下組地区会	栗原 英之
	牛島4番地区自治会	鈴木 敏仁		小淵島自治会	菱沼 和保
理事	東中野区	松嶋 昇		赤沼自治会	関根 寛治
	立沼町会	並木 素生		新川島自治会	高橋 一男
	大池町会	寛田 吉一		米島駅南地区	石田 慎一
	大砂町内会	中村 正博		下柳区	染谷 高実
	春日町町内会	齋藤 富男		梶区	土淵 光男
	梅田二区自治会	田中 良司	事務局長	梅田本町地区	須田 秀雄
	一ノ割新田・大沼自治会	金重 一夫	会計	八木崎自治会	青柳 孝男
	備後須賀第四自治会	野村 幸男	監事	大枝東自治会	庄野 豊
	武里中野地区自治会	山崎 勇喜		宮川自治会	鶴見 征亮
	備後上地区	上原 孝司		三本木自治会	高橋 栄二
	大場東口自治会	大出 利衛			

(敬称略)

平成30年度活動報告

- 正副会長会議……………平成30年4月11日他 7回
- 理事会……………4月11日他 6回
- 定例総会……………5月17日
- 自治会活動の手引き発行……………5月17日
- 春のクリーンデー……………5月27日
- 各地区体育祭の実施（全7地区）……………10月7日
- 役員研修会……………10月18日
- 研修会（地域貢献賞表彰・地区事例発表・講演）…平成31年2月1日
 【演題】地区事例発表「幸松地区 小淵島自治会」
 【演題】講演「高齢化社会におけるシニア世代が輝く地域」

編集委員氏名

役職	氏名
会長	時田 美野吉
副会長	関根 慶剛
副会長	野村 三男
副会長	伊澤 秀雄
副会長	山崎 勇喜
副会長	鈴木 敏仁
副会長	松嶋 昇
事務局長	須田 秀雄
会計	青柳 孝男
監事	庄野 豊
監事	鶴見 征亮
監事	高橋 栄二

発行日 平成三十一年四月一日
 発行者 春日部市自治会連合会
 事務局 春日部市役所市民参加推進課内
 ○四八(七三六)一一一(代)